



スポーツ山形



(公財)山形県スポーツ協会



優勝

カヌースプリント200m少年女子カヤックフォア
(右から)鈴木葉月、佐藤和佳、鈴木紅葉、長瀬ほのか



優勝

陸上成年女子300m
青野朱季(NDソフト)

特別国民体育大会

燃ゆる感動

熱い鼓動 風は南から

がこしま国体

2023



カヌースプリント200m少年男子カヤックシングル
太田隆斗 (谷地高)

特別国民 体育大会

燃ゆる感動

特別国民体育大会総括

総監督 奥山 雅信



「国民体育大会」の名称として最後の大会となった特別国民体育大会が鹿児島県で開催されました。選手や監督・コーチの皆さんには、コロナ感染症に加え、この夏の猛暑とそれに伴う活動の自粛等によりコンディション調整が大変難しかったと思います。また、

遠距離での開催で馬や艇、機材の運搬等、大変なご苦労がありました。色々な困難を乗り越えて出場された皆さんに敬意と感謝を申し上げます。

今年の国体は、昨年の栃木国体の雪辱を期す大会と位置づけ、競技団体の皆様と冬季大会から臨んでまいりました。オリンピック選手やこれまで出場が叶わなかった全日本の強化選手等最強メンバー編成にご尽力いただきました。ただ、冬季国体と併せた本県の男女総合成績は43位で、本県で開催された第47回「べにばな国体」以降最低の順位となりました。

そのなかであって少年女子K4の優勝をはじめ男女総合成績2位のカヌー競技や陸上競技の青野選手の二連覇は、全国に山形の力強さをアピールしていただきました。

課題としては、団体種目の入賞が少なく、なかでも少年種別が特に厳しい状況にありました。このことは近年顕著な傾向にあり、複合的な要因によるものと思われまます。それだけに、今こそ各競技団体と関係機関・団体が現状と課題をしっかりと共有し、「強い山形」を取り戻すべく、力を合わせて実効性のある取り組みを再構築していかなければならない大変重要な時期と認識しております。



陸上少年男子A走り幅跳
殿岡稟太郎 (米沢中央高)



陸上男女混合4×400mリレー
赤坂美結 (山形中央高、左)
山木伝説 (RUDOLF・丸里学園高出)



ボクシング成年男子ライトヘビー級
佐々木厳 (中大、左)

1 位

◇陸上

成年女子300m

青野 朱李 (NDソフト)

◇カヌー

少年女子K-4 (200m)

鈴木 葉月・長瀬ほのか

鈴木 紅葉・佐藤 和佳

(山形選抜)

2 位

◇カヌー

少年男子K-1 (200m)

太田 隆斗 (谷地高校)

少年男子K-2 (200m)

荒木 啓佑・佐藤 岳眞

(山形選抜)

少年男子K-1 (500m)

太田 隆斗 (谷地高校)

3 位

◇陸上

少年男子B円盤投

星川 俊輔 (新庄中学校)

◇水泳(競泳)

少年女子A200m背泳ぎ

長岡 愛海 (山形商業高校)

◇ボクシング

成年男子ライトヘビー級

佐々木 厳 (中央大学)

◇カヌー

少年男子K-2 (500m)

荒木 啓佑・佐藤 岳眞

(山形選抜)

少年女子K-4 (500m)

鈴木 葉月・長瀬ほのか

鈴木 紅葉・佐藤 和佳

(山形選抜)

4 位

◇陸上

少年男子A走り幅跳

殿岡稟太郎 (米沢中央高校)

男女混合4×400mリレー

後藤 理久・青野 朱李

赤坂 美結・山木 伝説

(山形選抜)

◇カヌー

成年女子C-1 (500m)

佐藤 恵 (山形県スポーツ協会)

5 位

◇陸上

少年女子共通三段跳

菅野 穂乃 (山形商業高校)

◇水泳(水球)

女子団体

山形選抜

かごしま国体

◇ボクシング

少年男子ピン級
少年男子ミドル級
成年男子ライトフライ級
成年男子ライト級
成年男子ミドル級

安食 諒哉(日大山形高校)
稲葉 駿(日大山形高校)
鈴木 寿治(日本体育大学)
内構 良斗(舟形町役場)
石井 百迅(慶應義塾大学)

◇体操

女子トランポリン

角力山美妃(東海大山形高校)

◇レスリング

少年男子グレコ60kg級

大滝 祥揺(鶴岡工業高校)

◇ウエイトリフティング

成年男子55kg級スナッチ

長谷部達也
(㈱プレスステージ・インターナショナル)

◇剣道

成年女子団体

鈴木 望愛・長岡 陽子
田嶋 美代(山形選抜)

6 位

◇陸上

少年男子A300mH
少年女子A300m

後藤 理久(九里学園高校)
赤坂 美結(山形中央高校)

◇ウエイトリフティング

成年男子55kg級クリーン&ジャーク

長谷部達也
(㈱プレスステージ・インターナショナル)

◇ライフル射撃

成年女子AP60W

佐藤 詩織(山形県警察)

◇スポーツクライミング

少年男子ボルダリング

栗田 瑛真・青山 輝星
(山形選抜)

◇カヌー

成年女子C-1(200m)

佐藤 恵(山形県スポーツ協会)

7 位

◇バレーボール

成年男子団体
成年女子団体

山形選抜(山形選抜)
山形選抜(アランマール山形)

◇ウエイトリフティング

少年男子55kg級スナッチ
少年男子55kg級クリーン&ジャーク

本間 研諒(鶴岡工業高校)
本間 研諒(鶴岡工業高校)

◇ライフル射撃

少年女子BP60WJ

高橋 杏奈(南陽高校)

◇カヌー

成年男子K-1(500m)

白田 駿(西川町役場)



カヌースプリント200m少年男子カヤックペア
(右から) 佐藤岳真、荒木啓佑(山形選抜)



オレンジ色の小旗を振って入場行進する本県選手団

総合成績

山形県総合成績点

天皇杯	皇后杯
43位 716.5	38位 474.5
天皇杯	皇后杯
1位 東京 2474.5	1位 東京 1420.5
2位 鹿児島 2161.25	2位 鹿児島 1079.75
3位 大阪 1797	3位 大阪 1020.5



競泳少年女子A200m背泳ぎ
長岡愛海(山形商高)



陸上少年男子B円盤投
星川俊輔(新庄中)



カヌースプリント500m成年女子カナディアンシングル
佐藤 恵(県スポーツ協会)

山形県スポーツ協会表彰(令和4年度功績)

◆殊勲賞

ス キ ー 小関 杏実 (青森大学4年)
第96回全日本学生スキー選手権大会
女子スーパー大回転 優勝

ス キ ー 大場 明咲 (尾花沢市立福原中学校2年)
令和4年度全国中学校体育大会 第60回全国中学校スキー大会
クロスカントリー 女子3.0kmフリー 優勝

ス キ ー 五十嵐 暖 (鶴岡市立朝日中学校3年)
JOCジュニアオリンピックカップ2023
全日本ジュニアスキー選手権大会
K2 男子回転 優勝
2023アルプチンブラFISチルドレンカップ
アルペン競技 U16 男子回転 6位

バイアスロン 尾崎 光輔 (神町バイアスロン 20普連)
第59回バイアスロン日本選手権大会
チームコンペティション 優勝

バイアスロン 阿部 譲 (神町バイアスロン 20普連)
第59回バイアスロン日本選手権大会
チームコンペティション 優勝

令和5年度 スポーツ功労者 (県スポーツ協会関係)

◆文部科学大臣表彰

【生涯スポーツ功労者】

小川 潔 前山形県水泳連盟会長
五十嵐英治 前長井市スポーツ協会会長

【生涯スポーツ優良団体】

マイ・スポーツひがしね (相原 晋一 代表)
NPO法人さけがわ友游クラブ (阿部 英樹 代表)

◆国民体育大会功労者表彰

青木富美子 県立新庄神室産業高等学校真室川校

◆東北総合体育大会功労者表彰

会田 広 県体操協会副会長

◆日本スポーツ協会表彰

【公認スポーツ指導者】

堀江 昭浩 陸上競技コーチ3
佐藤 若 競泳コーチ4
堀 豊明 ソフトボールコーチ1
工藤 一男 剣道コーチ2
高橋 政美 グラウンド・ゴルフコーチ1
小林 真司 スポーツドクター

◆山形県教育功労者表彰

荒木 政司 県カヌー協会理事長
三浦 希仁 県ボクシング連盟理事長

◆日本スポーツ少年団顕彰

【市区町村スポーツ少年団表彰】

大江町スポーツ少年団

【登録者表彰】

木下 秀雄 (寒河江市)
藤山 一栄 (金山町)
大内 新作 (鶴岡市)
齋藤 勉 (酒田市)

【退任者感謝状】

井上 道雄 (長井市)

◆山形県スポーツ少年団表彰

【功労者】

飯澤 仁一 (川西町)
鈴木 幸浩 (長井市)
梅津 孝夫 (鶴岡市)
三村 健二 (鶴岡市)



青木富美子氏 会田 広氏



日本スポーツ少年団顕彰受賞者

人物紹介

特別国民体育大会に出場して

体操競技(トランポリン女子)

角力山 美 妃

東海大学山形高校3年



今年初めて県代表になり、東北総体、国体に出ることができました。高校1年生の時初めて県予選に出て、1、2年生と県代表になることが出来ず、とても悔しい思いをしました。今年、県代表になり「自分が本当に県代表でいいのか」と悩む時期もありましたが、「自信がつくまで練習をするしかない」と思い、東北総体に向け、たくさん練習をしてきました。その結果、東北総体で優勝することができ、国体に出場することができました。

国体では、自分よりレベルの高い選手ばかりで、緊張しましたが、「戦う相手は他の選手じゃなく自分だ」と思い、自己ベスト更新を目標に挑みました。予選では、点数が伸びなかったのですが、決勝では、自己ベスト更新し、5位入賞という結果を残すことができました。次は全日本選手権に出場します。国体で出した自己ベストを超えられるように頑張ります。



公認スポーツ指導者ノート

トレーナーとしての思い

酒田市 整体/コンディショニングサロン
CROSS×OVER 代表

伊 藤 徳 明



私は約20年間理学療法士として医療機関、アスレチックトレーナーとしてさまざまなスポーツ現場に携わってきました。医療機関に訪れる選手は重症化してからの受診がほとんどです。一方で、スポーツ現場では、早期から対応すれば重症化に至らないと思われる未受診の選手や痛みはないものの故障につながる動きをしている選手にも非常に多く遭遇します。

今はインターネットやSNSなどで簡単に情報が手に入る反面、自分にとって必要なケアやトレーニングかどうか情報の選択は難しくなっており、故障の要因になっていることさえあります。

選手の身体機能・能力を詳細に評価し、課題を明確にした上でトレーニング指導できるのがトレーナーの強みであり、『障害予防とパフォーマンス向上』の両輪で選手を指導していくことが重要な点であり、難しさであり、楽しさでもあります。

今後も障害特性、競技特性、個別性を考慮した指導を心がけ、選手が最大限にパフォーマンスを発揮できるよう力になりたいと考えております。



THANK YOU
FOR YOUR SUPPORT
2023
Montedio
YAMAGATA



競技団体紹介

ライフル射撃競技について

山形県ライフル射撃協会 副理事長 阿部 栄一郎

山形県ライフル射撃協会は昭和35年4月1日に発足して以来、県内外の大会に多くの選手を派遣し良い成績を収めてきました。とくに平成4年に山形県で開催されました「べにばな国体」にて、総合優勝をしました。それ以来、毎年国体にて入賞を果たしています。ライフル射撃と言うとあまり一般的でなく、とっつきにくい競技と思われがちですが、誰でも許可なく撃てるビームライフルがあります。そのビームライフルを利用してジュニアの育成に取り組んでいて、県のドリームキッズと連携し、小・中学生の育成を行っています。今までにもJOCエリートアカデミーに2名の選手を送り出し、強化育成を図っています。

ライフル射撃は、小・中学生から成年まで幅広くできるスポーツです。ぜひ皆さんも一緒にビームライフルから取り組んでみてください。



登録クラブの紹介

小さな総合型地域スポーツクラブ

河北スポーツクラブ 会長 後藤 洋一

河北スポーツクラブは、平成21年2月22日に子供から高齢者まで誰もが「いつでも、どこでも、いつまでも」気軽にスポーツに親しむをモットーに設立いたしました。現在、短期教室を含めエアロビ・ヨガ・ピラティス等10種目の教室で活動しております。活動場所は河北町民体育館、職業訓練センター等です。設立当初から教室に参加されている会員の方も多く、毎年継続していただいております。ここ数年の会員数は150名ほどと少なく、参加人数が10名前後の教室も増えています。一方、キッズダンスが一番人気の教室で45名の子供達が毎週水曜日に元気に活動しております。これからも河北スポーツクラブは、町民の健康増進・体力向上等の生涯スポーツの場として努めてまいります。



地域と共に、創業92年・創立71年



技術・未来への約束

沼田建設株式会社

かねた たかし
代表取締役社長 金田 孝司

本社：山形県新庄市大字鳥越1780-1

TEL:0233-22-6811 FAX:0233-22-9734

山形支社：山形県山形市大手町8-12 Nt*12F

TEL:023-642-8844 FAX:023-642-8845

URL <https://numaken.co.jp>

市町村スポーツ協会だより



「県北の雄」 遊佐町

遊佐町スポーツ協会 会長 佐 藤 信

遊佐町スポーツ協会は、昭和29年に発足し来年70周年を迎えます。

現在は活動中の11競技団体により組織され

- ①スポーツ愛好者の育成及び意識高揚を図り活動の充実に努める。
 - ②競技力の向上を図り、指導者と選手の育成強化に努める。
 - ③スポーツ・体育活動の活性化を図るため、スポーツ少年団の育成・充実に努める。
- の重点目標を掲げ、大会等の開催支援や情報発信を行っています。

また、平成20年より遊佐町体育施設指定管理者に指定され、町民体育館や野球場・テニスコート等の施設管理を行っています。

9月2・3日の両日、町民体育館前広場をメイン会場に、第29回奥の細道鳥海ツーデーマーチが4年ぶりに開催され、全国各地より延べ1221名のウォーカーが集い親交を深めました。



就任あいさつ

(公財)山形県スポーツ協会 理事長 菅 間 裕 晃



本年6月に、山形県スポーツ協会理事長に選任されました菅間 裕晃です。これまで先輩諸氏が築きあげてこられた歴史の重みと、「本県スポーツの振興」という責任の重さに身の引き締まる思いでおります。本協会が掲げる「スポーツを通して、健康で明るく活力に満ちた山形県づくりに貢献すること」という目標の達成に向け邁進する

所存です。

今年、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、日常のスポーツ活動や大会が通常に近い形で行えるようになりました。コロナ禍を経験し、スポーツの持つ影響力や素晴らしさを改めて実感しております。これまで困難な中で活動を続けてこられた選手や指導者の皆様に敬意を表します。

また、中学校の部活動改革を契機に、地域におけるスポーツ環境の構築等が大きな課題となっております。スポーツ環境の構築と競技力の向上を目指し、県スポーツ界の更なる発展を期し努力する所存でありますので、加盟団体の皆様はじめ、多くの皆様の更なるご支援をお願いいたします。

夢をつかみたい人に
つかんでほしい。

覚えておいてください。
夢に向かってがんばるあなたは、
がんばった分だけリスクを抱えています。
必要なのは、努力+メンテナンス。
＜ボディメンテ＞は、植物由来の乳酸菌B240の力で
あなたの体調管理をサポートします。
大切な本番を迎えるあなた。
メンテナンスを始めませんか。

飲んでカラダを
バリアする。

ボディメンテ



乳酸菌
B240

+タンパク質
ゼリー

+電解質
ドリンク

※「バリアする」とは、コンディションに
欠かれない成分がいつもと変わらない
体調と自分らしさを導くことです。

● Otsuka 大塚製薬 お客様相談室 TEL: 0120-550708 ボディメンテ公式サイト: <https://www.otsuka.co.jp/bdm/>

山形からめっきでレボリューション



スズキハイテック株式会社
SUZUKI HIGH-TECH, INC.

事業内容
■HEV, PHEV, BEV, FCVへのめっき事業
■MEMS事業
■半導体等電子部品へのめっき事業

山形市銅町2-2-30
TEL 023-631-4703



日本バレーボールリーグV1昇格 プレステージインターナショナルアランマーレ

昨季、プレステージ・インターナショナルアランマーレは創部8年目にして悲願のV2優勝、そしてV1リーグ昇格を成し遂げました。2023-24シーズンは北原勉監督のもと、新加入3名を加え、選手18名でスタートいたします。

今季は「challenger」というビジョンを掲げ、今までやってきたアランマーレのバレーがV1でどれだけ通用するのか、挑戦するシーズンとなります。粘り強いつなぐバレーで、個の力にチーム力を持って打ち勝ち、アランマーレらしく戦ってまいります。

また、今年8月に行われた東北総体では、山形県は少年男女、成年男女すべてのカテゴリーで国体本戦出場権を獲得いたしました。県内のバレーボール熱の高まりを感じるとともに、みなさまに勝利と夢をお届けし、地域にとって必要な存在となれるよう鋭意努力いたします。

10月28日、V1リーグという荒海への新たな航海がはじまります。皆様の声援がチカラになります。おらがチームとして地域を盛り上げ勝利のために挑戦し続けるアランマーレ山形に、ぜひご声援とご支援を賜りますようお願いいたします。



小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険®

文化活動やボランティア活動等もご加入できます

スポあんネット



インターネットで
簡単お手続き!

保険の詳しい内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。
<https://www.sportsanzen.org>

スポーツ安全保険

検索